

職業差別や偏見等の根絶に関する決議

長引く新型コロナウイルス感染症により、市民生活や社会経済活動が大きな影響を受け、市民は先の見えない不安を抱えた生活を余儀なくされている。

こうした厳しい状況にありながらも、医療従事者をはじめ、介護・保育・福祉関係従事者、土木・建築などのインフラ整備従事者、また公共交通や物流、販売事業者、さらには環境衛生に携わる方々など、日々感染リスクに近接しながらも日夜献身的に精励されており、そのおかげで私たちの生命と安全安心な暮らしが支えられている。

しかし残念ながら、憶測による誤った情報が拡散され、職業差別や偏見、誹謗中傷など、あってはならない事例が発生しており、これらは人権擁護の観点からも断じて許すことはできない。

本市議会は、新型コロナウイルス感染症のリスクと闘いながら、地域の生活基盤を支えるために強い使命感をもって日々現場で懸命に職務を遂行されている全ての職業の方々に対し、感謝と敬意を表するとともに、人権尊重の意識を市民と共有し、一体となってあらゆる職業差別や偏見等の根絶を目指して取り組むものである。

以上、決議する。

令和4年 9月 16日

みやま市議会